

【資料編】

オープンハウス、アンケートでの市民意見

(1) オープンハウス型意見聴取で得られた市民意見

オープンハウス型意見聴取の実施概要

実施期間：令和 6 年 4 月 18～24 日

調査対象：丸亀市役所及び丸亀市市民交流活動センターマルタスの来訪者

回答数：177 件

■回答者属性の傾向

- ・回答者は女性がおおよそ 60%と多い割合を示している。20 歳代の回答がやや少ない傾向にあるが、年代には大きな偏りは見られず、幅広い年代の方に回答いただいた。
- ・回答者の 65%が丸亀市内にお住まいの方であったが、市外から来訪された方からもうちわピンの回答に協力いただいた（15%）。

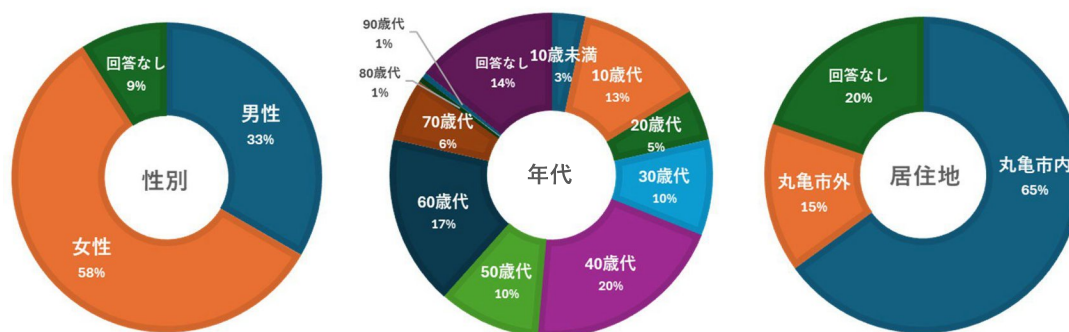


図 資料編 1.1 うちわピン・一般用アンケートの回答者属性

■回答エリアの傾向 ※ゾーニングはアンケート時に提示したもの

- ・今回整備計画案として提示したエリアに関する回答が多く見られた。
- ・大手門広場エリア、芝生広場エリア（南側）での活動や必要な施設・機能に関する回答が 23%と最も多く得られ、芝生広場エリア（北側）や森林憩いのエリアでの回答も 15%以上と比較的に多く回答を得られた。

■回答エリアの分布と割合

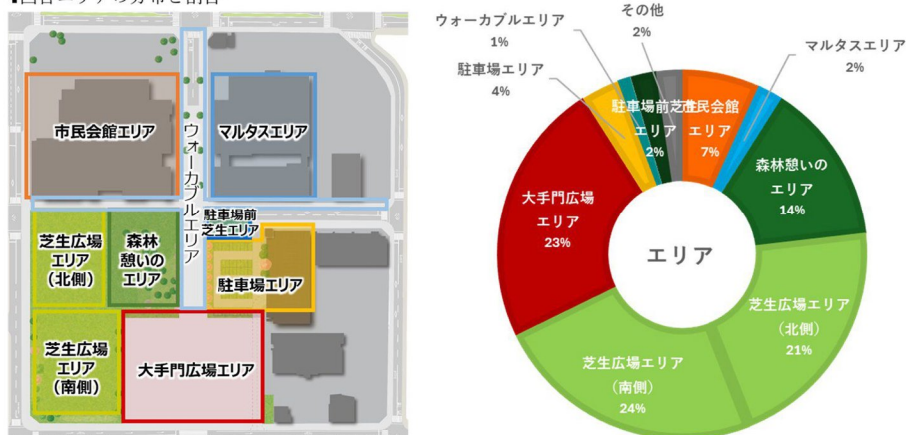


図 資料編 1.2 うちわピン・一般用アンケートの回答エリアの分布と割合

- ・「飲食」に関する回答が13%と最も多く得られ、それに続いて「子どもが遊ぶ」活動に関する回答が12%、休憩・くつろぎ、イベントなどの活動についての回答も10%の回答が見られ、市民が大手町地区4街区周辺で、飲食施設や子どもの遊び場を求めている。
- ・スポーツの実施や駐車場利用についても、それぞれ回答を得られた。

A donut chart titled 'カテゴリー' (Category) showing the distribution of various activities. The chart is divided into 11 segments of different colors, each labeled with a category and its percentage. The segments are: 飲食 (13%), 子どもが遊ぶ (12%), 休憩・くつろぎ (10%), イベント (10%), スポーツ (7%), 植栽 (6%), 利用 (5%), 駐車場 (5%), 屋根 (5%), 季節行事 (2%), and 散歩 (3%). A large segment labeled 'その他' (27%) is also present.

カテゴリー	割合
飲食	13%
子どもが遊ぶ	12%
休憩・くつろぎ	10%
イベント	10%
スポーツ	7%
植栽	6%
利用	5%
駐車場	5%
屋根	5%
季節行事	2%
散歩	3%
その他	27%

- ・「子供」が最も多く出現していることから、子供たちのための活動や設備を求める声が多いことが考えられる。
- ・「駐車場」に対する関心も非常に高いことが推察される。
- ・その他にも、「遊具」や「屋根」などの設備を求めている声が多いことがわかる。

[illegible]

図 資料編 1.4 うちわピン・一般用アンケートの回答に使用された単語の出現頻度

■カテゴリー毎の声 ※ゾーニングはアンケート時に提示したもの

カテゴリー①子供が遊ぶ

- ・芝生広場（南側・北側）エリアで子どもが遊べる空間を求めている意見が多く見られた。
- ・遊具の設置や子どもが安心して遊べる空間を求める声が見られた。



図 資料編 1.5 カテゴリー毎の市民の声（①子供が遊ぶ）

カテゴリー②休憩・くつろぎ

- ・森林憩いエリアで休憩やくつろげるような空間を求めている意見が最も多く見られた。
- ・ベンチや日除けのための屋根付きの設備を求める回答が多く見られた。



図 資料編 1.6 カテゴリー毎の市民の声（②休憩・くつろぎ）

カテゴリー③飲食

- ・芝生広場エリア（北側）や大手門広場エリア、駐車場前芝生エリアで、キッチンカーの設置を望む声が多く見られた。
- ・ビアガーデンやキッチンカーなど常設でない飲食施設や、うどんや丸亀市の地産のものを提供する飲食店の配置を希望する声も見られたのが特徴的である。



図 資料編 1.7 カテゴリー毎の市民の声（③飲食）

カテゴリー④イベント

- ・大手門広場エリアや芝生エリアなどの広い空間が確保できるエリアでイベントを開催してみたいという声が多く見られた。
- ・イベントは野外ライブやコンサート、ショー、映画上映といった鑑賞がメインのイベントをやってみたいという声があった。

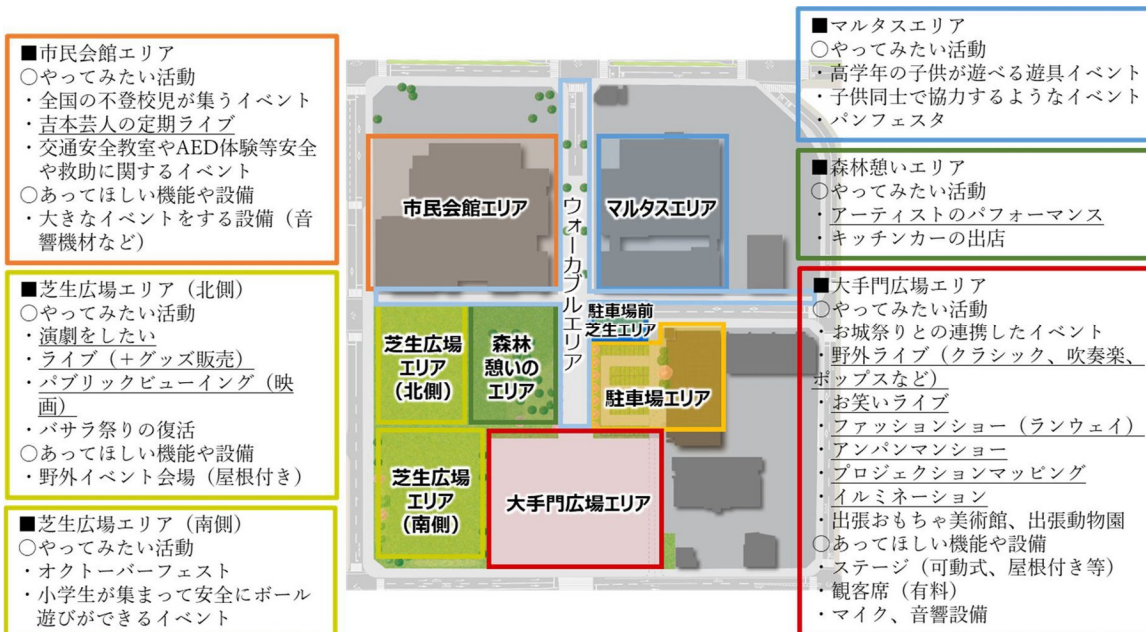


図 資料編 1.8 カテゴリー毎の市民の声（④イベント）

カテゴリー⑤スポーツ

- ・芝生のエリアを中心に、球技などのスポーツをやってみたいという回答が多くあった。
- ・野球ができるようなマウンド、サッカーができるようなコートなどそれぞれのスポーツ設備が求められている。



図 資料編 1.9 カテゴリー毎の市民の声 (⑤スポーツ)

カテゴリー⑥駐車場利用

- ・駐車場利用については、あってほしい機能や設備についての意見が多く、ほとんどのエリアで駐車台数が多く広い駐車場があってほしいという回答が見られた。
- ・雨の日の周辺施設と駐車場を行き来する際に濡れずに移動したいという理由から、建物の近い場所への駐車場の配置や、駐車場と周辺施設の間での屋根の設置を求める声も見られた。



図 資料編 1.10 カテゴリー毎の市民の声 (⑥駐車場利用)

カテゴリー⑦屋根

- ・夏場の暑さを回避するために、屋根付きの設備や大きい屋根が欲しいという回答が見られた。
- ・雨天時の4街区利用を想定して屋根の機能がほしいという回答も見られた。



図 資料編 1.11 カテゴリー毎の市民の声（⑦屋根）

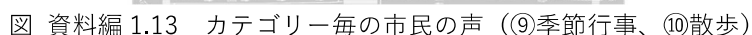
カテゴリー⑧植栽

- ・植栽については、芝生広場や大手門広場など広場となるエリアに木陰を創出するために植栽が欲しいという回答が見られた。
- ・森林憩いエリアや芝生広場エリア（北側）など、既存樹木が多いエリアでは樹木の保存を求める回答も見られた。

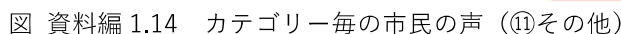


図 資料編 1.12 カテゴリー毎の市民の声（⑧植栽）

- ・芝生広場エリアや森林憩いエリアでは、散歩の活動をしたいという意見が見られ、園路等の整備が求められている。
- ・芝生広場エリアや大手門広場で季節性のある行事をやってみたいという回答が見られた。



・ カテゴリー①～⑩以外にその他の意見として以下のような回答が見られた。



■回答者との対話による意見聴取結果について

駐車場について

- ・ 駐車場へのアクセス路が少なく、かなりの渋滞が懸念される。
- ・ 今でも税務所跡地の駐車場が飽和状態であり、市民会館完成後、利用者は増大するのではないか。
- ・ お城の前を駐車場とすると景観に問題があるため地下駐車場とすべきではないか。
- ・ 立体駐車場は費用がかかりすぎる。
- ・ 今の市役所の前の駐車場が便利である。
- ・ 平面駐車場は車室を大きくしてほしい。
- ・ 立体駐車場は年寄りにとっては駐車しづらい。
- ・ イベント時駐車場が混むので、計画の台数では足りないのではないか。

駐車場についてはアクセス面や駐車の手やすさ、工事費、設置箇所等について厳しい意見が多く寄せられた。

物産館等の拠点施設について

- ・ 丸亀城へ来て、おみやげなどを買う場所が少ない。
- ・ 香川のおみやげが集まっている場所があればと思う。(例：高松オルネ)
- ・ 若者がくるような今風の物産館。(例：馬路村のアンテナショップ)
- ・ 物産館は良いが、その前に丸亀市の物産を作っていく必要がある。
- ・ 物産館を市民会館側に配置しても観光客は行かない。
- ・ 物産館は南側に配置して、観光客を呼び込むべき。
- ・ 物産館を南西寄りに置くのも、丸亀城の眺望を阻害しないためいいと思う。

土産物を販売する建物を希望する声は多く挙げられており、その配置について多数の意見が寄せられた。

周辺施設の連携について

- ・ 市民会館の中庭を屋外ステージに使った際に連携できるようにしてほしい。
- ・ 市民会館周辺だけでなく、街灯やサインなども街区全体で統一してほしい。
- ・ 周辺施設と協力したイベントをしてほしい。
- ・ 活動しやすい環境・設備を整えてほしい。

周辺施設と連携する上で、使いやすさや統一感のあるデザインを求める声が挙げられた。

その他

- ・夏はかなり暑くなっているため、水盤で子どもに遊んでもらえると良いと思う。
- ・芝生広場などはお城の中にもあるため、ただ広い場所となるならば不要である。
- ・城内にある資料館をこちらに出した方が良いのではないか。
- ・かつてはたくさんあった銭湯を復活させたい。
- ・お城から降りてきてほっと休める足湯スポットがあると良い。
- ・商店街に人が流れるようにしたい。
- ・丸亀城の動線に水盤はない方が良い。
- ・外国人観光客が多く利用できる施策を検討してほしい。
- ・トイレや水盤はしっかりメンテナンスしてほしい。

(2) アンケートで得られた市民意見

団体アンケート概要

実施時期：令和 6 年 4 月

回答対象：4 街区と特に関わりの深い近隣の公共施設や活動団体

回答数 ：4 件

WEB アンケート概要

実施時期：令和 6 年 4 月（公開から回答終了までの期間を含む）

回答数 ：4 件

「丸亀市大手町地区4街区再編整備」に係る
市民アンケート調査へのご協力をお願い

丸亀城の北側に位置する大手町地区4街区の今後の土地利用のあり方や、新たな魅力創出に向けた整備構想をとりまとめた「大手町地区4街区再編整備構想」を平成30年11月に策定し、令和2年度には市役所庁舎等複合施設（新市庁舎・市民交流活動センター「マルタス」）が竣工し、現在は新市民会館の建設が進んでいます。しかしながら、整備構想策定後も4街区を取り巻く状況が変化しており、今後の4街区の南側（丸亀市民ひろば、駐車場、歩行者専用道路）の再整備を進めていくにあたり、改めて全体を踏まえた計画が必要となっています。

今回お願いしておりますアンケート調査は、4街区と各エリアの整備方針に関連して、市民の皆様がどのように感じ、考えていらっしゃるのかお聞きするもので、その結果を今後の計画に反映させてまいりたいと考えております。

また、4月18日(木)～24日(水)にオープンハウス型説明会をマルタス、または市役所エントランスホールにて、現在計画中的内容をお示しした説明パネルや模型を展示し、直接市民の皆様が考えていらっしゃることをお伺いします。

4月26日(金)には本アンケート調査とオープンハウス型説明会でいただいたご意見を元に、構成委員による公開デザイン会議を行い、議論していきたいと考えております。

皆さまには、お忙しい中お手数をお掛けいたしますが、本アンケート調査にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和6年4月 丸亀市長 松永 恭二

◇対象者の選定について

このアンケート調査は、大手町地区4街区に特に関わりのある下記団体宛にお送りしています。いただいたご意見・ご回答の内容につきましては、アンケートの集計・分析と公開デザイン会議のみに活用し、それ以外には使用いたしません。アンケートの回答により、個人が特定されたり、ご迷惑をお掛けしたりすることはございませんので、率直なご意見をお聞かせください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ■ 丸亀市観光協会 | ■ 丸亀市商店街 |
| ■ 丸亀商工会議所 | (富屋町、本町、通町、浜町、中央) |
| ■ 丸亀市社会福祉協議会 | ■ 丸亀市立城西小学校 |
| ■ 公益財団法人丸亀市福祉事業団 | ■ 丸亀市立東中学校 |
| ■ 公益社団法人丸亀市シルバー人材センター | ■ 大手前丸亀中学・高等学校 |
| ■ 市民ひろばフラワー&グリーンサポーター | ■ 香川県立丸亀高等学校 |
| ■ Pair | ■ 株式会社 HYAKUSHO (順不同) |

◇アンケートの回答方法について

- ・アンケート用紙及び返信用封筒には、お名前とご住所の記入は不要です。
- ・アンケート用紙は同封の返信用封筒にて、**令和6年4月19日(金)まで**に投函してください。
- ・インターネットでの回答は、**令和6年4月24日(水)まで**受け付けています。

◇お問い合わせ先

主 催：大手町地区デザイン会議・オリエンタルコンサルタンツ
(委託先) 丸亀市都市整備部都市計画課 大手町整備推進室
電子メール：otecho-design@oriconsul.com

本件に関する
詳細・最新情報は
こちら→→→→



インターネットでも回答ができます。裏面をご覧ください。

インターネットでの回答方法について

◇インターネット回答にあたっての注意点

- ・令和6年4月24日(水)までにご回答をお願いいたします。
- ・インターネットでご回答いただけましたら、アンケート用紙の郵送でのご返送は不要です。

◇スマートフォン・携帯電話から

- ・以下の二次元コードを読み取っていただくと、直接アンケート画面へ移行します。



- ・読み取れない場合は、以下のアドレスを直接入力してください。

<<https://forms.office.com/r/dDXx2hsExG>>

整備方針と配慮事項

〔①4街区全体〕

整備方針

- ・かつての町割りと緑が重層する魅力ある空間構成にする
- ・既存施設との隣接関係で連携を強化する施設配置と一体的な運用を図る
- ・多様な活動が共存するエリア分けと協働による場づくりを推進する
- ・周辺エリアとの回遊を促すように接合部をデザインする

配慮事項

- ・丸亀港、丸亀駅、商店街及び丸亀城との関係を踏まえ、ウォーカブルなどの取組や公共交通、必要な諸施設を配置する
- ・既存施設との連携を強化し、一体的な運用を図る
- ・将来にわたる丸亀市の拠点地域として、シティ・プロモーションによって、様々な市民が集い、市民が躍動する空間を形成する

※シティ・プロモーション：地域再生、観光振興、市民協働など様々な概念を含む取り組みを指す

〔②丸亀市民ひろば・複合施設等〕

整備方針

- ・様々な人が集い、気軽に利用できる施設を整備し、イベント利用やスポーツ、子供の外遊びなど、活発な活動で賑わうエリアとする

配慮事項

- ・丸亀城への眺望を阻害せず、物産、飲食、丸亀城ガイドンスが一体となった複合施設を配置する
- ・既存モニュメント及び既存樹木は適切なものを存置し、適切でないものは移設・撤去をする

〔③緑化駐車場（立体・平面）〕

整備方針

- ・周囲に緑地を設けつつ、必要駐車台数を確保した駐車場を設ける

配慮事項

- ・道路が車両で滞留しないような車両出入口の配置を検討し、歩行者の安全を確保する
- ・丸亀城や新市民会館など、周辺との景観に配慮した立体駐車場とする
- ・イベント時や災害時の利用を想定して平面駐車場を設ける

〔④高質空間（歩行者専用空間）〕

整備方針

- ・かつての町割りを顕在化し、歩行者が自由に移動・滞留できるエリアとする

配慮事項

- ・丸亀港～丸亀駅～通町商店街～丸亀城の関係を踏まえた“歩きたくなる街づくり”へ取組む
- ・かつての町割りと丸亀城への軸線、大手門前にあった城前広場を顕在化し、イベントのメインステージとして城や催しものを眺める空間とする
- ・市民・観光客・車両動線の接点部に周辺エリアとの回遊を促すデザインをする
- ・地下埋設物（電線、水管、ガス管、下水道管など）を存置し、維持管理ができる状態で活用する

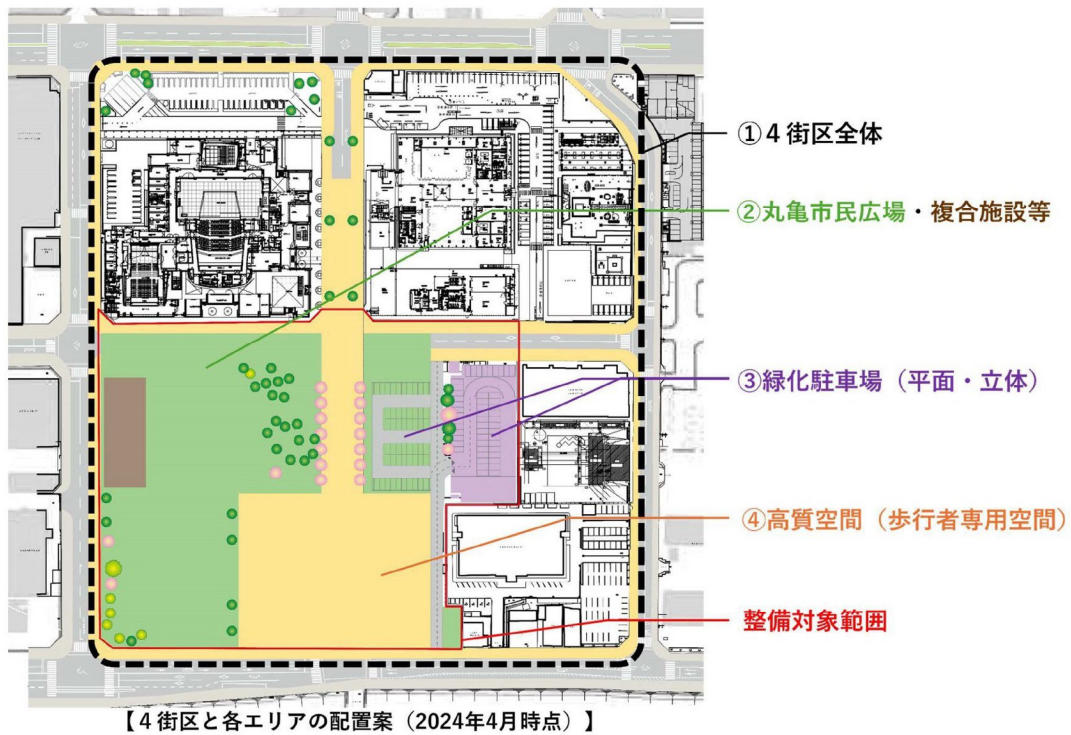


図 資料編 1.18 団体用アンケート 資料（2/2）

「丸亀市大手町地区4街区再編整備」に係る市民アンケート調査票

丸亀市大手町地区4街区について、各エリアが一体的に連動し、それぞれの機能を効果的に発揮するためにどのような整備が必要か、それぞれのエリアでどのような活動をしたいか、お考えをお聞かせください。

問1. 丸亀市大手町地区4街区のエリア内において、どんな活動をしたいですか。〔必須〕

--

問2. 問1でお伺いした活動について、どのような時期・季節で行いたいですか。

下記の①～④の番号に✓を付けてお答えください。（複数回答可能）〔必須〕

また、より詳細な時期の指定がある場合は、下記にお答えください。

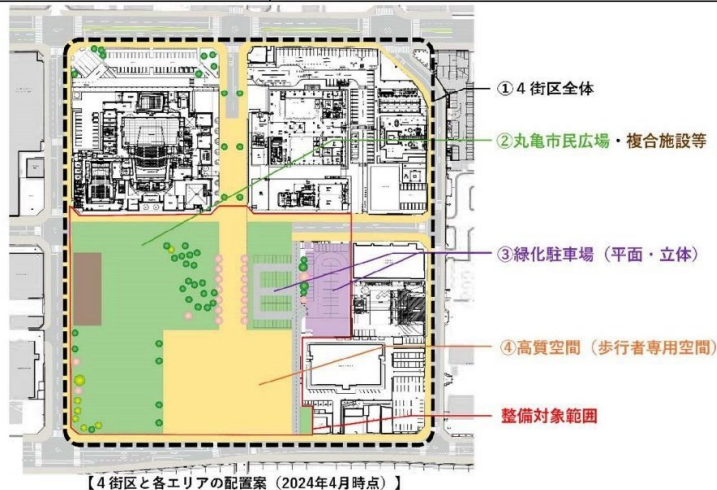
- | | |
|---|--|
| ☐ ①春（3～5月頃）
☐ ②夏（6～8月頃）
☐ ③秋（9～11月頃）
☐ ④冬（12月～2月頃） | |
|---|--|

問3. 問1でお伺いした活動について、図のどの場所で行いたいですか。

図中の①～④の番号でお答えください。（複数回答可能）〔必須〕

また、より詳細な場所の指定がある場合は、下記にお答えください。

- | | |
|--|--|
| ☐ ①4街区全体
☐ ②丸亀市民広場・複合施設等
☐ ③緑化駐車場（平面・立体）
☐ ④高質空間（歩行者専用空間） | |
|--|--|



アンケートは裏面につづきます。

問4. 問3でお伺いした場所について、どのようなモノ、仕様（形状、大きさ、素材、個数等）が必要になりますか。〔必須〕

--

問5. 問1でお伺いした活動について、周辺市街地と連携できるアイデアがありましたらお答えください。〔自由回答〕

--

問6. 問1でお伺いした活動について、観光客を誘客するためのアイデアがありましたらお答えください。〔自由回答〕

--

問7. あなたが思う4街区内エリアの魅力をお答えください。〔自由回答〕

--

問8. その他、4街区周辺や、今後の取り組みへのご意見・ご要望等がありましたらお答えください。〔自由回答〕

--

問9. 回答者の方ご自身についてお答えください。〔必須〕

性別	☐ 男性	☐ 女性
年代	（ 歳代）	
居住地	☐ 丸亀市内	☐ 丸亀市外

問10. 団体についてお答えください。〔必須〕

団体名	
団体住所	
代表者氏名	

アンケートは以上になります。ご協力ありがとうございました。

「丸亀市大手町地区4街区再編整備」に係る市民アンケート調査（団体用）

丸亀市大手町地区4街区について、各エリアが一体的に再編し、それぞれの機能を効果的に発揮するためにどのような整備が必要か、それぞれのエリアでどのような活動をしたいか、お考えをお聞かせください。
アンケートは令和5年4月24日（水）までにご回答をお願いします。

1

丸亀市大手町地区4街区のエリア内において、どんな活動をしたいですか。〔必須〕 *

回答を入力してください

2

問1でお伺いした活動について、どのような時期・季節で行いたいですか。
下記の1～4の番号でお答えください。（複数回答可能）〔必須〕

- ① 春（3～5月頃）
- ② 夏（6～8月頃）
- ③ 秋（9～11月頃）
- ④ 冬（12月～2月頃）

また、より詳細な時期の指定がある場合は、回答を入力してください。 *

回答を入力してください

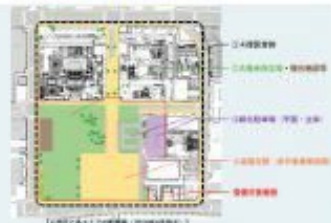
3

問1でお伺いした活動について、図のどの場所で行いたいですか。

図中の①～④の番号でお答えください。（複数回答可能）〔必須〕

- ① 4街区全体
- ② 丸亀市民広場・複合施設等
- ③ 緑化駐車場（平面・立体）
- ④ 高層空間（歩行者専用空間）

また、より詳細な場所の指定がある場合は、回答を入力してください。 *



回答を入力してください

図 資料編 1.21 団体用アンケート 調査票 WEB 画面（1/3）

4

問3でお伺いした場所について、どのようなモノ、仕様（形状、大きさ、素材、個数等）が必要になりますか。
[必須]

回答を入力してください

5

問1でお伺いした活動について、周辺市街地と連携できるアイデアがありましたらお答えください。[自由回答]

回答を入力してください

6

問1でお伺いした活動について、観光客を誘客するためのアイデアがありましたらお答えください。[自由回答]

回答を入力してください

7

あなたが思う4街区エリアの魅力をお答えください。[自由回答]

回答を入力してください

8

その他、4街区周辺や、今後の取り組みへのご意見・ご要望等がありましたらお答えください。[自由回答]

回答を入力してください

図 資料編 1.22 団体用アンケート 調査票 WEB 画面 (2/3)

9

(性別) 回答者の方ご自身についてお答えください。〔必須〕 *

☐ 男性

☐ 女性

10

(年代) 回答者の方ご自身についてお答えください。〔必須〕 *

回答を入力してください

11

(居住地) 回答者の方ご自身についてお答えください。〔必須〕 *

☐ 丸亀市内

☐ 丸亀市外

12

(団体名) 団体についてお答えください。〔必須〕 *

回答を入力してください

13

(団体住所) 団体についてお答えください。〔必須〕 *

回答を入力してください

14

(代表者氏名) 団体についてお答えください。〔必須〕 *

回答を入力してください

図 資料編 1.23 団体用アンケート 調査票 WEB 画面 (3/3)

■アンケートによる意見聴取結果について

周辺施設との連携について

- ・以前行われていた「日曜市」のように、周辺施設・団体と一体的に定期的にイベントが行われている協働事業や行事を構築したい。
- ・「丸亀市キッズウィーク」の更なる PR のため協力。
- ・マルシェ等活動団体×商店街の連携。
- ・マルシェ等活動団体×ひまわりセンターで親子向けイベントの連携。
- ・マルシェ等活動団体×周辺小中高等学校でのステージ発表やブース販売・展示など。

各関係団体と協力可能なアイデアを多数挙げていただいております、連携する意向があることが読み取れた。

観光客を誘致するためのアイデアについて

- ・隣接街区と気軽に横断ができ、歩いて楽しめるストリートや自然を感じる雰囲気のある空間づくり。
- ・夜のイベント等を市民広場などで定期的実施し、丸亀に宿泊する観光客等が地元の人と知り合うきっかけをつくり、大手町周辺の飲食店などに誘致する。
- ・丸亀市や香川に由来するものを使用したキッチンカーやマルシェを行い、丸亀城下の景観を楽しんでもらう。

ウォーカブル、夜のイベント、丸亀城下でのイベントなどがアイデアとして挙げられた。

その他

- ・丸亀城を中心とした開放的な雰囲気がよい場所である。
- ・信号機等も周辺の景観にあるデザインとしてほしい。
- ・4 街区のイメージコンセプトの統一感・一体感・思想哲学が必要。
- ・広い広場は災害時の避難場所として活用でき、周辺施設で備蓄品を用意できたらよい。
- ・エリア内で活動を希望する場合の申請の簡素化と利用しやすい配慮が必要。
- ・適度な木々が市民広場等に設置してほしい。ガーデニングの国であるロンドンのように、高い木が公園や道路に多く、居心地のよい空間づくりにしてほしい。

サウンディング調査概要・結果

サウンディング調査概要

目的：現在検討中の事業内容、管理・運営手法、管理運営範囲について、民間事業者の皆様からご意見等をいただき、検討の深化を図る。

調査方法：アンケート

調査期間：令和 6 年 5 月 30 日～6 月 21 日

■調査対象事業者

表 資料編 1.1 協力事業者

業種	事業者数	事業者概要
開発事業者	1 社	総合公園等複数の Park-PFI 実績あり
駐車場管理・設計事業者	3 社	駐車場等指定管理者（R2.4.1～R7.3.31）
		公共公園管理実績あり
		運営会社と設計施工時からパートナー体制を組み、駐車場の設計施工を実施
管理運営事業者	4 社	市民交流施設を管理運営
		次期国営公園の代表構成員
		生涯学習センターを指定管理
		総合コンベンション施設指定管理者
観光協会	1 社	登録観光地域づくり法人（登録 DMO）
商工会議所	2 社	地元商工会
飲食事業者 （うどんチェーン店）	2 社	うどんチェーンを展開する事業者 （各社香川県内 2 店舗）
飲食事業者 （うどんチェーン以外）	1 社	カフェを展開する事業者（香川県内 3 店舗）
金融機関	3 社	丸亀市内の金融機関

■調査項目

表 資料編 1.2 調査項目（金融機関以外）

項目	設問
本事業対象地について	問 1 本事業対象地のポテンシャルは高いと思うか。また、その理由。
本事業への参入意向について	問 2 本事業対象地の管理運営事業に対する公募があった場合、参入の意向があるか。また、その理由。
拠点施設での事業内容について	問 3 具体的に拠点施設で実施したい事業内容。また、その理由。 （問 2 で「拠点施設全体を管理運営したい」「拠点施設を含めた事業対象地を管理運営したい」「拠点施設の一部で出店したい」と回答した方のみ） 問 4 希望する拠点施設の面積について。
事業スキームについて	問 5 各エリアに活用できる事業手法についてのご意見。また、その理由。
事業対象地全体の管理運営範囲について	問 6 事業対象地全体の好ましい管理運営範囲のパターン。また、その理由。
その他	問 7 本事業全体に関して市への要望等。

表 資料編 1.3 調査項目（金融機関）

項目	設問
本事業対象地について	問 1 本事業対象地のポテンシャルは高いと思うか。また、その理由。
事業スキームについて	問 2 各エリアに活用できる事業手法についてのご意見。また、その理由。
事業対象地全体の管理運営範囲について	問 3 事業対象地全体の好ましい管理運営範囲のパターン。また、その理由。
その他	問 4 本事業に関心のありそうな事業者について。 問 5 本事業全体に関して市への要望等。

■調査結果

表 資料編 1.4 調査結果概要

設問		回答数	結果概要
本事業対象地について			
問 1	本事業対象地のポテンシャルは高いと思うか。また、その理由。	17 社	【高い】 9 社（52.9％）で最も多い。 ・「高い」と回答する理由は、丸亀市のシンボル、観光資源でもある丸亀城の前面に位置するエリアである、また、JR 丸亀駅から徒歩圏でもあり、商店街も近く、官公庁、マルタス、市民会館など公共公益施設が集積し人が集まる場所、等が挙げられる。
本事業への参入意向について			
問 2 (金融機関以外対象)	本事業対象地の管理運営事業に対する公募があった場合、参入の意向があるか。また、その理由。	14 社	【参入しない・検討しない・興味がない】 4 社（28.6％）で最も多い。 ・「参入しない・検討しない・興味がない」と回答する理由は、整備手法は従来方式（公共整備）であり管理手法も指定管理であるため、弊社の強みを活かした提案のできる可能性が低い、メリットをあまり感じない、等が挙げられる。 ・「拠点施設を含めた事業対象地を管理運営したい」と回答する理由は、利便性の向上、交流人口の増加等のためには一体的、統一的な管理運営が必要、等が挙げられる。
拠点施設での事業内容について			
問 3 (金融機関以外対象)	具体的に拠点施設で実施したい事業内容。また、その理由。 (問 2 で「拠点施設全体を管理運営したい」「拠点施設を含めた事業対象地を管理運営したい」「拠点施設の一部で出店したい」と回答した方のみ)	5 社	【拠点施設全体の管理】【レストランでの運営】が各 3 社で最も多い。 ・「拠点施設全体の管理」と回答する理由は、拠点施設でのレストラン運営、マルシェなど統一感のあるテーマを持った店舗参入が「定着」のために必要、丸亀地場（丸亀城）を統一テーマに運営することが公共施設としてまた持続可能な施設として重要、等が挙げられる。 ・「レストランでの運営」と回答する理由は、拠点施設でのレストラン運営、

			マルシェなど統一感のあるテーマを持った店舗参入が「定着」のために必要、等が挙げられる。
問4 (金融機関以外対象)	希望する拠点施設の面積について。	3社	■拠点施設合計 ・ 950 m ² 、970 m ² ■地域産物直売所・マルシェ ・ 200 m ² 、150 m ² ■おみやげショップ ・ 50 m ² 、150 m ² ■常設展示 ・ 100 m ² ■うちわ作り実演ブース ・ 10 m ² 、20 m ² ■レストラン ・ 200 m ² 、200 m ² ～ ■その他（案内所、うちわ作り体験ブース、バックヤード、コインロッカー、倉庫）：350 m²
事業スキームについて			
問5（金融機関以外） 問2（金融機関）	各エリアに活用できる事業手法についてのご意見。また、その理由。	—	■拠点施設 【指定管理者制度】 12社中9社で最も多い。 ■ウォークアブルエリア（公園区域ではない場合） 【指定管理者制度】 12社中10社で最も多い。 ■大手門広場エリア（公園区域ではない場合） 【指定管理者制度】 12社中10社で最も多い。 ■駐車場 【指定管理者制度】 15社中12社で最も多い。 ・「指定管理者制度」と回答する理由は、コンセッション方式の場合、運営権の設定に関して、指定管理者制度を採用している丸亀市民会館及びマルタスとの連携に課題がある、供用開始後、収益状況によりコンセッション方式へ移行検討も考えられる、駐車場につ

			いては、行政施設に最も導入されている事業手法であり実績も豊富で管理を行っていく中で、自治体がハンドリングを行いやすい、等が挙げられる。
事業対象地全体の管理運営範囲について			
問 6（金融機関以外） 問 3（金融機関）	事業対象地全体の好ましい管理運営範囲のパターン。また、その理由。	15 社	【パターンⅤ】 8 社で最も多い。 ・「パターンⅤ（管理運営範囲が拠点施設＋公園＋駐車場＋その他のパターン）」と回答する理由は、各エリアは相互に連携し相乗効果のある管理運営をしていくことが望ましいため、エリアマネジメントとして全体でのイベント策定などが必要、一括して管理することが活用のしやすさにつながる、等が挙げられる。 
その他			
問 4 （金融機関のみ対象）	本事業に関心のありそうな事業者について。	2 社	・特に事業者は挙げられなかった。
問 7（金融機関以外） 問 5（金融機関）	本事業全体に関して市への要望等。	11 社	【駐車場について】、【集客施設（観光客対応）について】が各 2 社で最も多い。 ・駐車場については、市が設計・建設することが妥当、各種イベント開催時において一定数以上の駐車台数の確保はもちろん、管理運営面での工夫が必要、等が挙げられる。 ・集客施設（観光客対応）については、集客施設があればもっと人流が集まる、インバウンドを含む関係人口の増加を図る施策が必要、等が挙げられる。

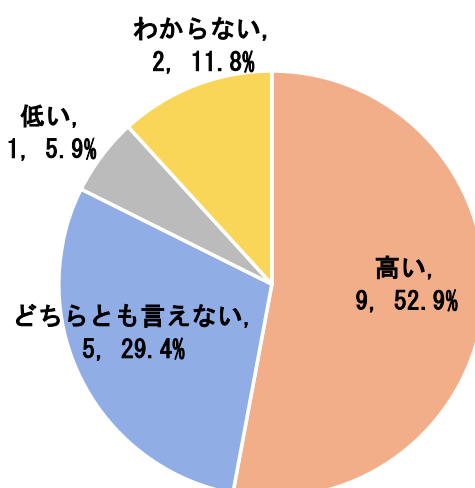
■本事業対象地についての概要

(1) 本事業対象地のポテンシャル

「高い」と回答した事業者が9社（52.9％）で最も多かった。

表 資料編 1.5 本事業対象地のポテンシャル

本事業対象地のポテンシャル	回答数	事業者業種
高い	9 社	駐車場管理・設計事業者、管理運営事業者、観光協会、商工会議所、金融機関
どちらとも言えない	5 社	開発事業者、駐車場管理・設計事業者、飲食事業者（うどんチェーン店）、飲食事業者（うどんチェーン店以外）、金融機関
低い	1 社	飲食事業者（うどんチェーン店）
わからない	2 社	管理運営事業者、商工会議所



N=17

図 資料編 1.24 本事業対象地のポテンシャル

■主な理由

【高い】9 社（52.9%）

- ・香川県で2番目の人口を誇る都市であり、集客力の高い丸亀城の隣接地帯でもあるためポテンシャルが高い事業であるとする。
- ・従前より、「お城」近くの地区に関しては、観光地としての需要が高く、駐車場事業を当社も多く営業してきた。四国内においても高松城を始め、高知城・松山城等、駐車場の需要が高いエリアとなっている。本事業対象においても「お城」という観光資源を十分に活用することができれば高い経済効果を生み出せる場所である。
- ・丸亀市のシンボル、観光資源でもある丸亀城の前面に位置するエリアであり、また、JR 丸亀駅から徒歩圏でもあり、商店街も近く、官公庁、マルタス、市民会館など公共公益施設が集積し、人が集まる場所としてポテンシャルが高いと考える。
- ・他に類をみない、文化・観光拠点となるエリアと思われる。
- ・駅と丸亀城を繋ぐ導線上にあり、近年ではマルタスの来館者及び丸亀城のインバウンド需要の増加により賑わいを創出し、将来に渡る市の拠点地域になり得るエリアであるため。
- ・木造現存天守を有し丸亀城の玄関口である本事業対象地は、多くの観光客や市民の集客が見込め、適切な場所への設置、利用者のニーズに適合した施設となれば高い経済的価値を産む可能性があり、ポテンシャルは高いと思う。
- ・丸亀市内の中心地であり、役所、図書館、学校など、人流が多い施設が集積しているため、ポテンシャルは十分にあるエリアと想定される。

【どちらとも言えない】5 社（29.4%）

- ・丸亀城で年間約 12 万人、マルタスには約 64 万人が訪れ、今後新市民会館も整備されるため、人の集まるエリアだが、拠点施設や常設屋台等を運営する事業者がいるかは不明であるため。
- ・駐車場の利用台数が予測できないため。
- ・子供が集まるスペースとしては、非常に高い集客だと思う。ただ、飲食店となると、平日は厳しい。最初の2〜3年は良いが、その後は難しい。
- ・丸亀市は、香川県内第2の人口（10.7 万人）を有する自治体であり、対象地の横に隣接するマルタスには年間 70 万人程度が来館しており地元住民の交流施設となっている。また、丸亀市には丸亀城があり観光客も一定数来ているものの、この度の事業は地元住民向けの要素が強い。

【低い】1 社（5.9%）

- ・良くも悪くも丸亀城が強すぎる。公的施設と丸亀城だけ、宇多津が遊ぶ場所として発展しているのでそちらに人が流れる。商業施設がくると目的を持っていく人が多くなる。

【わからない】2 社（11.8%）

- ・現在のお土産ショップとうちわ工房の状況がわからないため。

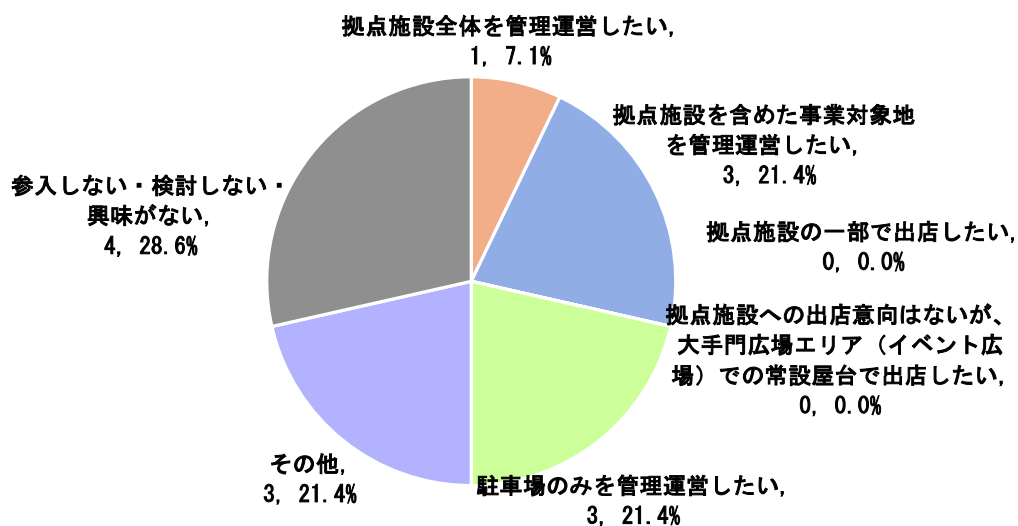
■本事業への参入意向についての概要

(1) 参入意向（金融機関以外対象）

「参入しない・検討しない・興味がない」と回答した事業者が4社（28.6%）で最も多かった。参入の意向を示した事業者の中では「拠点施設を含めた事業対象地を管理運営したい」、「駐車場のみを管理運営したい」と回答した事業者が3社（21.4%）で最も多かった。

表 資料編 1.6 参入意向

参入意向	回答数	事業者業種
拠点施設全体を管理運営したい	1 社	管理運営事業者
拠点施設を含めた事業対象地を管理運営したい	3 社	管理運営事業者、観光協会
拠点施設の一部で出店したい	0 社	—
拠点施設への出店意向はないが、大手門広場エリア（イベント広場）での常設屋台で出店したい	0 社	—
駐車場のみを管理運営したい	3 社	駐車場管理・設計事業者
その他	3 社	管理運営事業者、飲食事業者（うどんチェーン店）、飲食事業者（うどんチェーン店以外）
参入しない・検討しない・興味がない	4 社	開発事業者、商工会議所、飲食事業者（うどんチェーン店）



N=14

図 資料編 1.25 参入意向

■主な理由

【拠点施設全体を管理運営したい】1社（7.1％）

- ・ 回答理由の記載なし。

【拠点施設を含めた事業対象地を管理運営したい】3社（21.4％）

- ・ 拠点施設だけでなく、ウォークアブルエリア、大手門広場エリア、駐車場を一括管理することで、活用のしやすさにつながると考えている。
- ・ エリアマネジメントとして全体でのイベント策定などが必要と思われるため。
- ・ 丸亀観光の中核施設である丸亀城の観光客の利便性の向上、交流人口の増加、観光消費額の増嵩を図るには、事業対象地及び拠点施設の一体的、統一的な管理運営が必要であるため。

【駐車場のみを管理運営したい】3社（21.4％）

- ・ 駐車場管理会社であるため。

【その他】3社（21.4％）

- ・ 収益性が見込めれば検討したい。
- ・ まだイメージがわからない。
- ・ 検討する。

【参入しない・検討しない・興味がない】4社（28.6％）

- ・ 整備手法は従来方式（公共整備）であり管理手法も指定管理であるため、弊社の強みを活かした提案のできる可能性が低いと判断したため。
- ・ 当所の基本方針にそぐわないため。
- ・ メリットをあまり感じない。

■拠点施設での事業内容についての概要

問2で「拠点施設全体を管理運営したい」「拠点施設を含めた事業対象地を管理運営したい」「拠点施設の一部で出店したい」と回答した方のみ対象。（問2で「その他」と回答した事業者が1社回答。）

（1）拠点施設で実施したい事業内容（金融機関以外対象、複数回答あり）

「拠点施設全体の管理」「レストランでの運営」と回答した事業者が各3社で最も多かった。回答理由については主に、テーマの統一に関する意見が挙げられた。

表 資料編 1.7 拠点施設で実施したい事業内容

事業内容	回答数	事業者業種
拠点施設全体の管理	3 社	管理運営事業者、観光協会
地域産物直売所・マルシェでの運営	2 社	管理運営事業者、観光協会
おみやげショップでの運営	2 社	管理運営事業者、観光協会
常設展示の管理	2 社	管理運営事業者、観光協会
うちわ作り実演ブースでの実演	1 社	観光協会
レストランでの運営	3 社	管理運営事業者、観光協会、飲食事業者（うどんチェーン店）
その他	2 社	管理運営事業者、観光協会

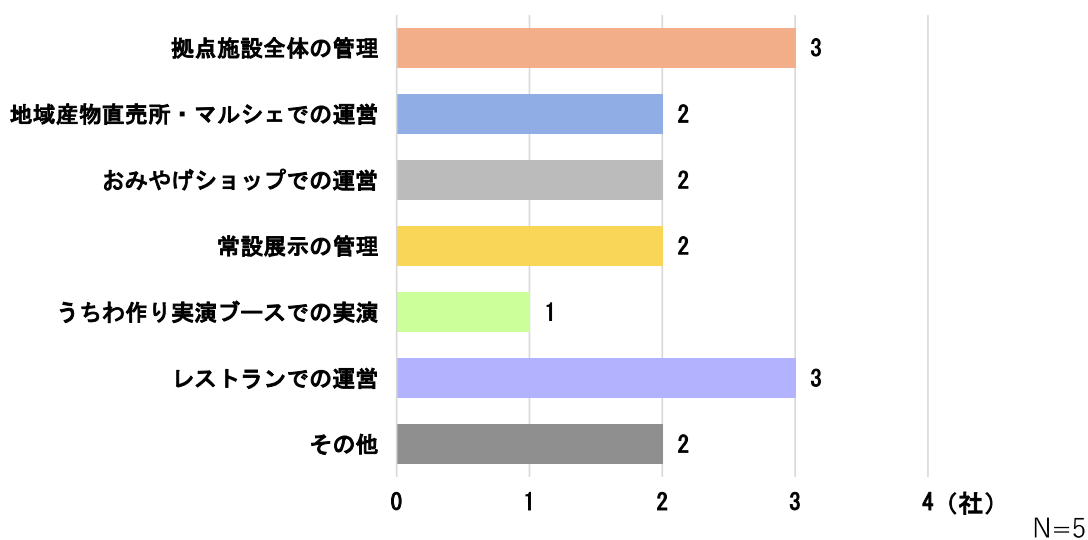


図 資料編 1.26 拠点施設で実施したい事業内容

■主な理由

【拠点施設全体の管理】3 社

- ・拠点施設でのレストラン運営、マルシェなど統一感のあるテーマを持った店舗参入が「定着」のために必要と思われるため。
- ・地域にある魅力的で良質な物産等を地域の事業者と協働して来訪者に効率的に提供し、利益等を地域に還元するなど、丸亀地場（丸亀城）を統一テーマに運営することが公共施設としてまた持続可能な施設として重要な要素であると判断したので、拠点施設全体の管理を希望した。

【地域産物直売所・マルシェでの運営】2 社

- ・拠点施設でのレストラン運営、マルシェなど統一感のあるテーマを持った店舗参入が「定着」のために必要と思われるため。

【おみやげショップでの運営】2 社

- ・拠点施設でのレストラン運営、マルシェなど統一感のあるテーマを持った店舗参入が「定着」のために必要と思われるため。

【常設展示の管理】2 社

- ・拠点施設でのレストラン運営、マルシェなど統一感のあるテーマを持った店舗参入が「定着」のために必要と思われるため。

【うちわ作り実演ブースでの実演】1 社

- ・地域にある魅力的で良質な物産等を地域の事業者と協働して来訪者に効率的に提供し、利益等を地域に還元するなど、丸亀地場（丸亀城）を統一テーマに運営することが公共施設としてまた持続可能な施設として重要な要素であると判断したので、拠点施設全体の管理を希望した。

【レストランでの運営】3 社

- ・拠点施設でのレストラン運営、マルシェなど統一感のあるテーマを持った店舗参入が「定着」のために必要と思われるため。
- ・少し興味はある。

【その他】2 社

- ・駐車場や植栽管理、レストラン運営等、弊社単独のリソースでは運営が難しく、他事業者とJVなどで組み、一体的に管理することを希望する。
- ・丸亀城観光客等を対象に観光案内業務を合わせて実施したい。

(2) 希望する拠点施設の面積（金融機関以外対象）

表 資料編 1.8 希望する拠点施設の面積

事業者業種	拠点 施設 合計	地域産物 直売所・ マルシェ	おみやげ ショップ	常設 展示	うちわ作 り実演 ブース	レスト ラン	その他
管理運営事業者	950 m ²	200 m ²	50 m ²	100 m ²	10 m ²	200 m ²	—
観光協会	970 m ²	150 m ²	150 m ²	100 m ²	20 m ²	200 m ²	350 m ²
飲食事業者（う どんチェーン 店）	—	—	—	—	—	200 m ² ～	—

■その他の施設

・案内所、うちわ作り体験ブース、バックヤード、コインロッカー、倉庫

■事業スキームについての概要

(1) 各エリアに活用できる事業手法（複数回答あり）

●拠点施設

「指定管理者制度」と回答した事業者が9社で最も多かった。

表 資料編 1.9 拠点施設の事業手法

拠点施設の事業手法	回答数	事業者業種
指定管理者制度	9 社	開発事業者、管理運営事業者、観光協会、商工会議所、金融機関
コンセッション方式	2 社	観光協会、金融機関
その他	2 社	商工会議所、飲食事業者（うどんチェーン店）

■その他の意見

- ・ PPP
- ・ どちらでも

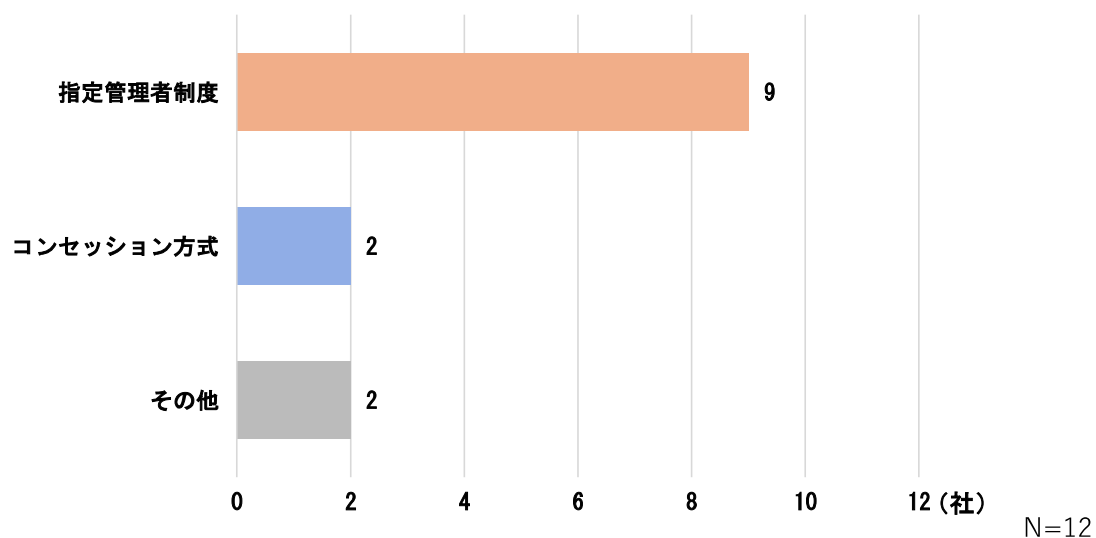


図 資料編 1.27 拠点施設の事業手法（1社のみ2つ選択）

■主な理由

【指定管理者制度】 9 社

- ・現時点では、利用の見通しが分からず収益リスクもあるため、指定管理者制度を望む。供用開始後、収益状況によりコンセッション方式へ移行検討も考えられる。
- ・コンセッション方式での収益性が不明瞭なため。
- ・コンセッション方式の場合、運営権の設定に関して、指定管理者制度を採用している丸亀市民会館及びマルタスとの連携に課題がある。
- ・現状では収益面で不明な点が多いため、指定管理者制度での運営としている。
- ・丸亀お城まつりでは、観光客向けのイベントが行われるものの、通常は、住民向けのサービス提供になる可能性が高いことから指定管理から取組むことが良いのではないかと考える。
- ・民間事業者の方が、採算と発想力があると思うから。

【コンセッション方式】 2 社

- ・事業用地（施設内）の滞留時間を伸ばすためには飲食店が入ることが重要であるため、その経営手法としてコンセッション方式の導入が必要となる可能性があると考えたため。
- ・拠点施設は機能のみ指定し、料金設定を含め内容は民間の自由にした方が興味を示す可能性が高いと考えられる。

【その他】 2 社

- ・エリアの活用を全体で検討するには、サービスの提供は民間に参画してもらい、その資本やノウハウを活用することにより効率化やサービスの向上を図ることができると考えられるため。
- ・関わりがないため。

●ウォークアブルエリア（公園区域ではない場合）

「指定管理者制度」と回答した事業者が10社で最も多かった。

表 資料編 1.10 ウォークアブルエリア（公園区域ではない場合）の事業手法

ウォークアブルエリア （公園区域ではない場合） の事業手法	回答数	事業者業種
指定管理者制度	10 社	開発事業者、管理運営事業者、観光協会、商工会議所、金融機関
コンセッション方式	0 社	—
その他	2 社	商工会議所、飲食事業者（うどんチェーン店）

■その他の意見

- ・ PPP
- ・ どちらでも

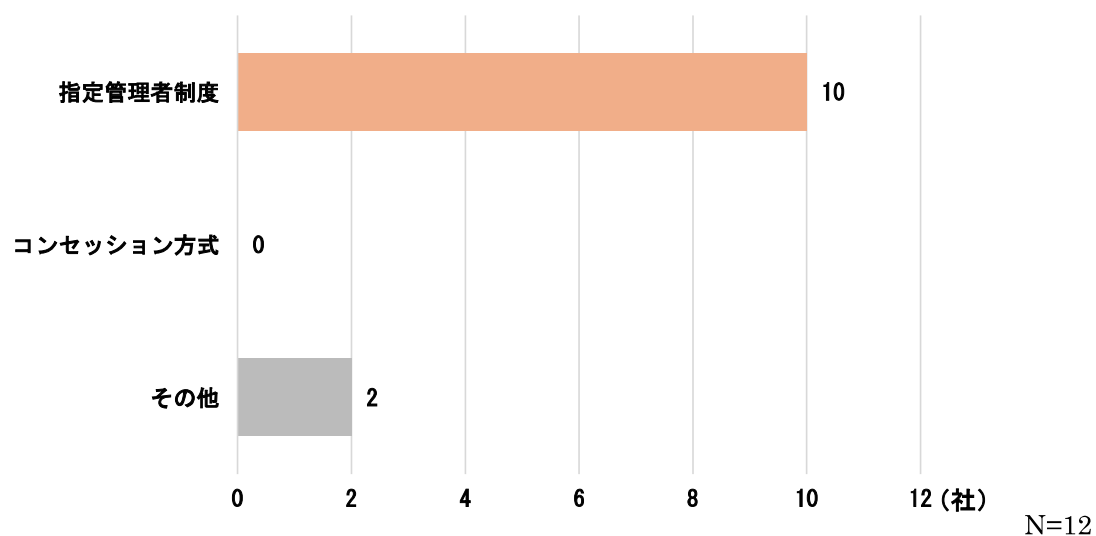


図 資料編 1.28 ウォークアブルエリア（公園区域ではない場合）の事業手法

■主な理由

【指定管理者制度】10 社

- ・現時点では、利用の見通しが分からず収益リスクもあるため、指定管理者制度を望む。供用開始後、収益状況によりコンセッション方式へ移行検討も考えられる。
- ・コンセッション方式での収益性が不明瞭なため。
- ・コンセッション方式の場合、運営権の設定に関して、指定管理者制度を採用している丸亀市民会館及びマルタスとの連携に課題がある。
- ・現状では収益面で不明な点が多いため、指定管理者制度での運営としている。
- ・丸亀お城まつりでは、観光客向けのイベントが行われるものの、通常は、住民向けのサービス提供になる可能性が高いことから指定管理から取組むことが良いのではないかと考える。
- ・民間事業者の方が、採算と発想力があると思うから。

【その他】2 社

- ・エリアの活用を全体で検討するには、サービスの提供は民間に参画してもらい、その資本やノウハウを活用することにより効率化やサービスの向上を図ることができると考えられるため。
- ・関わりがないため。

●大手門前広場エリア（公園区域ではない場合）

「指定管理者制度」と回答した事業者が10社で最も多かった。

表 資料編 1.11 大手門前広場エリア（公園区域ではない場合）の事業手法

大手門前広場エリア （公園区域ではない場合） の事業手法	回答数	事業者業種
指定管理者制度	10 社	開発事業者、管理運営事業者、観光協会、商工会議所、金融機関
コンセッション方式	0 社	—
その他	2 社	商工会議所、飲食事業者（うどんチェーン店）

■その他の意見

- ・ PPP
- ・ どちらでも

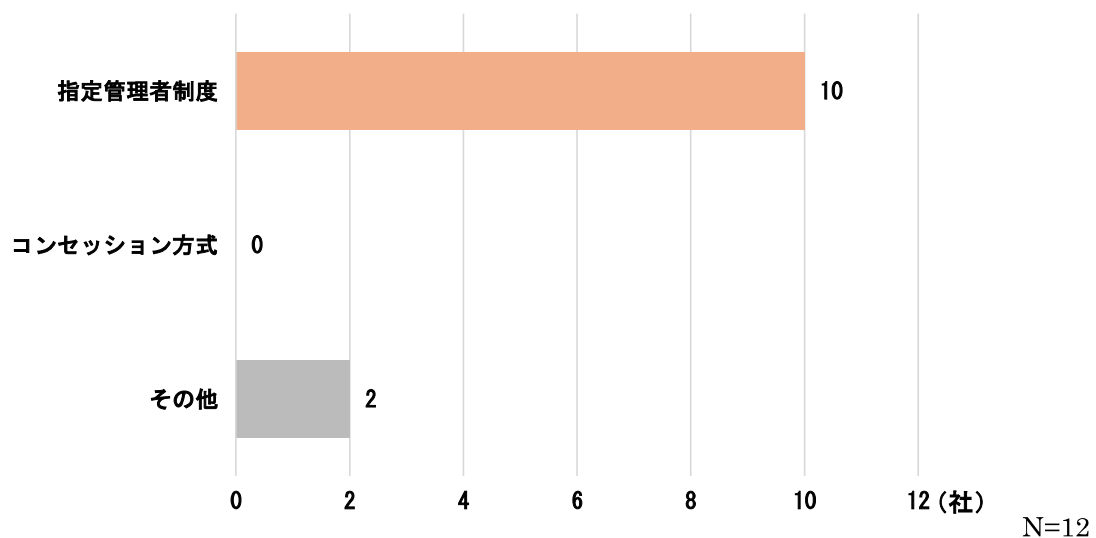


図 資料編 1.29 大手門前広場エリア（公園区域ではない場合）の事業手法

■主な理由

【指定管理者制度】10 社

- ・現時点では、利用の見通しが分からず収益リスクもあるため、指定管理者制度を望む。供用開始後、収益状況によりコンセッション方式へ移行検討も考えられる。
- ・コンセッション方式での収益性が不明瞭なため。
- ・コンセッション方式の場合、運営権の設定に関して、指定管理者制度を採用している丸亀市民会館及びマルタスとの連携に課題がある。
- ・現状では収益面で不明な点が多いため、指定管理者制度での運営としている。
- ・丸亀お城まつりでは、観光客向けのイベントが行われるものの、通常は、住民向けのサービス提供になる可能性が高いことから指定管理から取組むことが良いのではないかと考える。
- ・民間事業者の方が、採算と発想力があると思うから。

【その他】2 社

- ・エリアの活用を全体で検討するには、サービスの提供は民間に参画してもらい、その資本やノウハウを活用することにより効率化やサービスの向上を図ることができると考えられるため。
- ・関わりがないため。

● 駐車場

「指定管理者制度」と回答した事業者が 12 社で最も多かった。
その他の意見として 1 社から PPP、賃貸借契約も挙げられた。

表 資料編 1.12 駐車場の事業手法

駐車場の事業手法	回答数	事業者業種
指定管理者制度	12 社	開発事業者、駐車場管理・設計事業者、管理運営事業者、観光協会、商工会議所、金融機関
コンセッション方式	1 社	金融機関
その他	3 社	駐車場管理・設計事業者、商工会議所、飲食事業者（うどんチェーン店）

■ その他の意見

- ・ PPP
- ・ 賃貸借契約
- ・ どちらでも

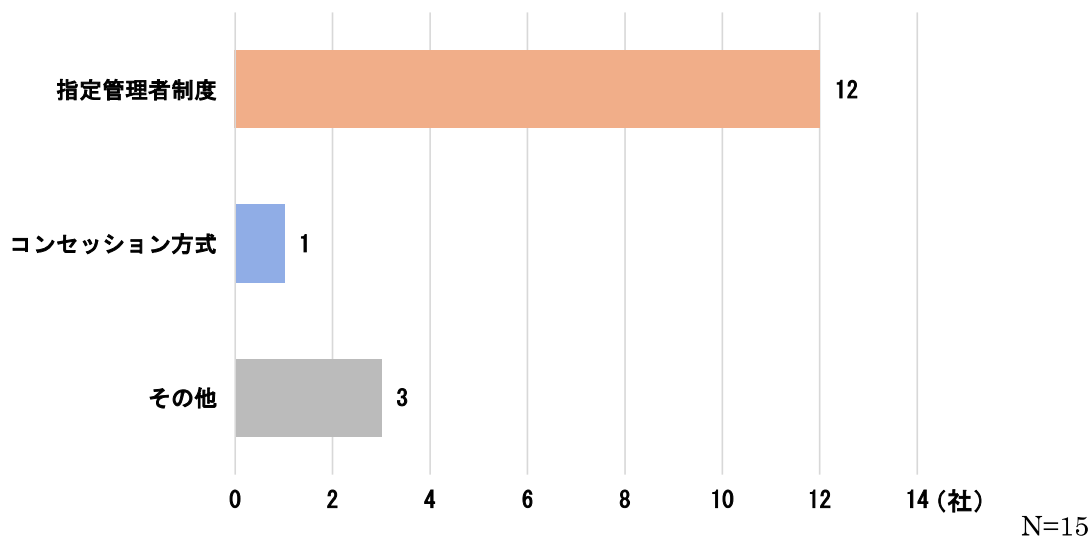


図 資料編 1.30 駐車場の事業手法（1 社のみ 2 つ選択）

■主な理由

【指定管理者制度】12 社

- ・弊社は丸亀市営 6 駐車場の現行指定管理者であるため、指定管理の駐車場に組み込んでいただくことによりトータルマネジメントができ、大きくコストを掛けることなく現行管理者としてのノウハウを活かしてご利用者に満足していただける駐車場管理ができると考えている。
- ・現状の市営駐車場の料金設定が低価格なことから、新規の駐車場の料金設定もある程度既存の料金体系に倣うことになると思う。この点から、民間事業者が駐車場建設費を負担し、のちの運営収入によって建設費を賄う方式は困難に思うため、設計・建設費を市が負担する方式が良いと思う。
- ・現時点では、利用の見通しが分からず収益リスクもあるため、指定管理者制度を望む。供用開始後、収益状況によりコンセッション方式へ移行検討も考えられる。
- ・コンセッション方式での収益性が不明瞭なため。
- ・コンセッション方式の場合、運営権の設定に関して、指定管理者制度を採用している丸亀市民会館及びマルタスとの連携に課題がある。
- ・現状では収益面で不明な点が多いため、指定管理者制度での運営としている。
- ・丸亀お城まつりでは、観光客向けのイベントが行われるものの、通常は、住民向けのサービス提供になる可能性が高いことから指定管理から取組むことが良いのではないかと考える。

【コンセッション方式】1 社

- ・民間事業者の方が、採算と発想力があると思うから。

【その他】3 社

- ・駐車場に関して、指定管理者制度を選んだ理由として、行政施設に最も導入されている事業手法であり実績も豊富で管理を行っていく中で、自治体がハンドリングを行いやすいというメリットがある。一方で通常の施設管理と比較すると、民間活力をフル活用しにくいというデメリットもある。そのため、昨今ではより民間活力を導入するため契約形態や制限をより簡素とした賃貸借契約等に移行される自治体も増えてきているためその他（賃貸借契約）と記載した。
- ・エリアの活用を全体で検討するのには、サービスの提供に民間に参画してもらい、その資本やノウハウを活用することにより効率化やサービスの向上を図ることができると考えられるため。
- ・関わりがないため。

【事業手法についてその他意見・要望】

- ・公共が設計・建設する以上、運営者としては、設計・建設に係るリスクは負えない。

■事業対象地全体の管理運営範囲についての概要

(1) 事業対象地全体の好ましい管理運営範囲のパターン

「パターンⅤ」と回答した事業者が8社で最も多かった。
理由は、各エリアは相互に連携し相乗効果のある管理運営をしていくことが望ましいため、全体を一体的に管理運営する形が好ましいという意見が挙げられた。

表 資料編 1.13 好ましい管理運営範囲のパターン

好ましい管理運営範囲のパターン	回答数	事業者業種
パターンⅠ 管理運営範囲が拠点施設のみ 	1 社	飲食事業者 (うどんチェーン店以外)
パターンⅡ 管理運営範囲が拠点施設＋公園 ※ウォークアブルエリア又は大手門広場エリアが公園の場合も管理範囲に含む 	0 社	—
パターンⅢ 管理運営範囲が拠点施設＋公園＋その他 ※ウォークアブルエリア又は大手門広場エリアが公園に含まれない場合 	3 社	観光協会、金融機関
パターンⅣ 管理運営範囲が拠点施設＋公園＋駐車場 ※ウォークアブルエリア又は大手門広場エリアが公園の場合も管理範囲に含む 	0 社	—

好ましい管理運営範囲のパターン		回答数	事業者業種
パターンⅤ 管理運営範囲が拠点施設＋公園＋駐車場＋その他 ※ウォークアブルエリア又は大手門広場エリアが公園に含まれない場合		8 社	開発事業者、駐車場管理・設計事業者、管理運営事業者、商工会議所、金融機関
その他	—	4 社	駐車場管理・設計事業者、飲食事業者（うどんチェーン店）、金融機関

■その他の意見

- ・駐車場の指定管理者制度
- ・駐車場の管理運営委託範囲は料金収受・清掃
- ・どちらでも

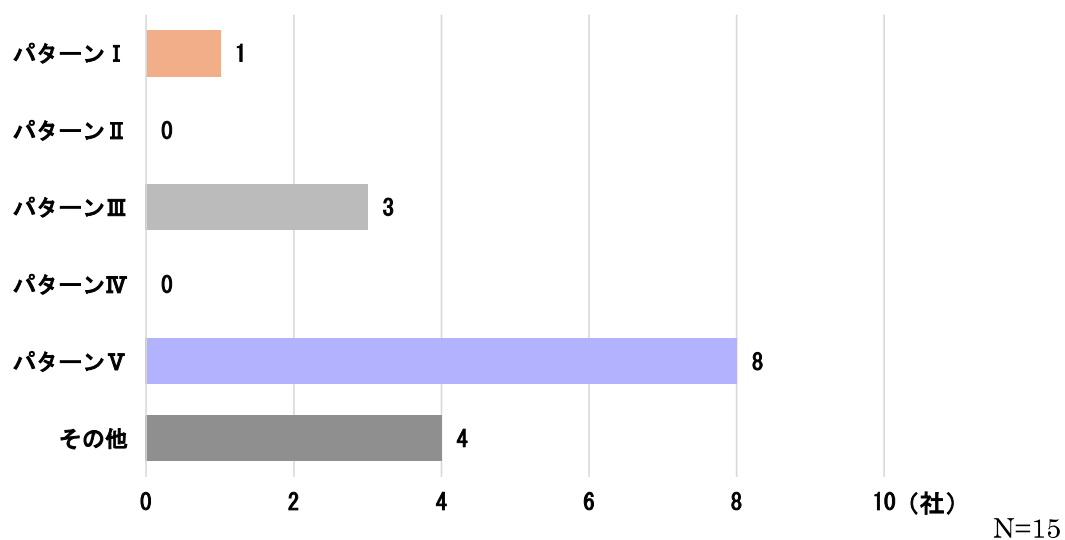


図 資料編 1.31 好ましい管理運営範囲のパターン（1 社のみ 2 つ選択）

■主な理由

【パターンⅠ：管理運営範囲が拠点施設のみ】1社

- ・ 回答理由の記載なし。

【パターンⅢ：管理運営範囲が拠点施設＋公園＋その他（ウォークアブルエリア又は大手門広場エリアが公園に含まれない場合）】3社

- ・ イベント等を実施する場合の範囲として駐車場を除いた場所となるため。
- ・ 市民会館と市役所・マルタスの間の道は既に車両通行止めであり、市民にとってもウォークアブルとしての意識が高いエリアと想定される。このまま通行止めを継続した方が良いと想定される。
- ・ 民間事業者の方が、採算と発想力があると思うから。

【パターンⅤ：管理運営範囲が拠点施設＋公園＋駐車場＋その他（ウォークアブルエリア又は大手門広場エリアが公園に含まれない場合）】8社

- ・ 各エリアは相互に連携し相乗効果のある管理運営をしていくことが望ましいため、全体を一体的に管理運営する形が好ましいと思う。
- ・ 当社は、駐車場管理会社であるため、パターンⅣかⅤの方式が望ましい。よりエリア全体としての連携を高めるために管理運営範囲が豊富なⅤとした。
- ・ 拠点施設、ウォークアブルエリア、大手門広場エリア、駐車場の4つについては、一括して管理することが活用のしやすさにつながっていると考えている。特に、ウォークアブルエリア、大手門広場エリアに関しては、一括で利用に関する管理運営ができると、活用したい団体等が利用しやすくなり、活用が広がると思う。
- ・ 指定管理者が一体管理できることにメリットを感じるため。
- ・ エリアマネジメントとして全体でのイベント策定などが必要と思われるため。
- ・ 民間が参画しやすくなるため。
- ・ 事業性を勘案した場合、ウォークアブルエリア及び駐車場の管理は、安定した収益源になると考えられる。また、公園や拠点施設を有機的に活用するのであればパターンⅤを想定する。

【その他】4社

- ・ 丸亀市営駐車場指定管理と分離するとなると駐車場の運営について、売上金回収業務、トラブル時の対応、定期管理、駐車機器保守など掛かるコストや大量の業務内容について新たに運営方法等を整備する必要があるが、問5で申し上げたとおり、現行指定管理者としての強みを発揮できていると考えている。
- ・ 駐車場の建設費を民間事業者では負担しきれないため。

■その他の概要

(1) 本事業に関心のありそうな事業者について（金融機関のみ対象）

表 資料編 1.14 関心のありそうな事業者

関心のありそうな事業者名	回答数	事業者業種
特になし、わからない	2 社	金融機関

(2) 市への要望（複数回答あり）

表 資料編 1.15 市への要望

項目	要望	回答数
駐車場について	・駐車場の民間委託方式について。 市民ひろば、行政関連施設の利用料金自体で民間事業者が収益を得ることは困難に思うため、駐車場の建設は、市が設計・建設することが妥当と考える。ご検討いただきたい。 ・各種イベント開催時の駐車場の確保が第一であり、地方においてはまだ自家用車への依存度が高く、特に市民会館での大ホール行事（小ホールとの同時利用を含む）実施時、一斉入出庫での混雑が予想される。一定数以上の駐車台数の確保はもちろん、管理運営面での工夫が必要と考える。	2 社
集客施設（観光客対応）について	・観光客の人が丸亀城に来ても立ち寄る施設が少ないと思う。集客施設があればもっと人流が集まると思う。 ・インバウンドを含む関係人口の増加を図る施策。	2 社
広場や公園の使用許可について	・現在、高質空間、市民ひろば等の申請には複数の手続が必要なため、活用しづらい環境だという声を聞いている。新しい街区を積極的に活用していくためには、広場や公園等を利用したいと思う方が、利用しやすい環境を作るために、ウォークアブルエリアや大手門広場エリア、公園エリアの使用許可を一括で発行できる部署の設置が必要かと考える。	1 社
設計について	・設計にあたっては、実際に施設を管理運営する事業者の意見を最大限取り入れるべき。	1 社
施設配置について	・事業対象地において全体的なイベント等を実施するときは、大手門広場エリアに隣接する場所のほうが相乗効果や便益性がより得られ、観光客にとってはできるだけ大手門に近い方が来訪意欲が高くなるので、拠点施設の設置位置を県道丸亀詫間豊浜線に接道し、大手門広場エリアに隣接した場所としていただきたい。	1 社
災害について	・災害対策	1 社
その他	・特になし	3 社